- 1. 幼児教育・保育部会の協議状況について(報告)
 - (1) 幼児教育・保育部会の協議状況(令和7年度以降に向けた利用定員の設定について)
 - ①第1回幼児教育・保育部会 準備会(5月16日)
 - ○「四日市市こども計画」の策定について
 - ・保育幼稚園課から、5月13日(月)令和6年度第1回 四日市市子ども・子育て会議において協議された「四日市市こども計画」の関係部分について情報共有のため説明を行った。
 - ○令和7年度、8年度、9年度に向けた定員設定について
 - ・令和7~9年度に、こども園移行を予定している園の定員設定について協議を行った。
 - ・公立幼稚園から幼稚園型認定こども園に移行予定の6園の定員設定について、実態に即してないとの指摘があり、見直すこととなった。
 - ・私立園からの移行園については、基本的には昨年度まとめた「こども園移行に伴う定員設定の 考え方」に沿った内容であることが確認された。
 - ・公立幼稚園1園が閉園となる中部地区では、ルールBが適用となるが、こども園に移行予定の 私立園が1園であったため、該当園では公立幼稚園からの1号認定枠の移管分を上乗せして再 調整することが確認された。
 - ・私立幼稚園のうち1園が、令和7年度、8年度に施設整備(園舎の建替え等)を行い、令和9年度から幼保連携型認定こども園として開園予定であり、施設整備にかかる補助申請の関係から今年度の秋頃までに定員を確定していく必要がある旨報告した。ただし、該当園の定員設定に関して四日市私立保育連盟から疑義があるとの意見があり、次回の会議で該当地区の関係園も出席したうえで引き続き協議を行うこととなった。
 - ②第2回幼児教育・保育部会 準備会(5月29日)
 - ○令和7年度、8年度、9年度に向けた定員設定について
 - ・前回に引き続き、令和 $7\sim9$ 年度に、こども園移行を予定している園の定員設定について、協議を行った。
 - ・公立幼稚園から幼稚園型認定こども園に移行する6園の定員設定について見直しを図り、その考え方などを報告した。本市全体の4歳・5歳の人口のうち、公立の幼稚園・こども園に入園した児童数の過去5年間の推移を分析し、その割合が公立園への教育認定のニーズであると設定し、そのうえで、まずは6園の該当地区における令和7年度の推計人口と公立園へのニーズをもとに入園見込み児童数を割り戻し、次に児童養護施設等からの入園が多いなど地域的な事情も加味する、というように2段階で、定員設定をする考え方を提示し概ね了承され、地区ごとの調整を再度ブラッシュアップすることとなった。
 - ・公立幼稚園1園が閉園となる中部地区でルールBが適用となる該当園について、移管分を1号 認定枠として上乗せする定員設定が了承された。
 - ・施設整備を行い令和9年度にこども園に移行予定の私立幼稚園の定員設定については、四日市 私立保育連盟から、持ち帰って連盟として協議したうえで意見書等を提出したい旨の申し出が あり、その旨了承され再度協議することとなった。

- ③第3回幼児教育・保育部会 準備会(6月25日)
 - ○四日市私立保育連盟からの意見書に基づいて協議
 - ・四日市私立保育連盟から6月17日付で、昨年度まとめた定員設定の考え方について、一定の目安となる15%以内ルールを設定する見直し案や、施設整備交付金等の補助申請にあたり準備会において事前の協議・調整をすること等を要望する意見書が提出された。
 - ・この意見書について、同連盟から補足の説明等があり、また、四日市私立幼稚園協会から質 疑があった。同協会からは、持ち帰って協会として協議したうえで意見をまとめたい旨の申 し出があり、その旨了承され再度協議することとなった。
 - ・ただし、令和7年度のこども園への移行園の定員設定については、ルール見直し案を遡及適用しない旨が確認されたので、次回に公立幼稚園から幼稚園型認定こども園の移行園の定員設定とあわせて、最終確認することで了承された。
- ④第4回幼児教育・保育部会 準備会 (7月3日)
- ○令和7年度こども園移行園の最終確認について
 - ・令和7年度のこども園への移行園の定員設定について、私立保育園2園、私立幼稚園1園、 公立保育園1園(公立幼稚園1園との統合)及び公立幼稚園6園について最終確認を行って、 了承された。
- ○7月8日幼児教育・保育部会の資料(案)について
 - ・7月8日幼児教育・保育部会の資料の案を提示し、内容の確認を行った。文言の修正などが 必要な場合は、早めにご連絡をいただきたい旨ご案内した。
- ○四日市私立保育連盟からの意見書に対する四日市私立幼稚園協会の見解について
 - ・前回の協議に引き続いて、四日市私立保育連盟からの意見書に対して、四日市私立幼稚園協会としてまとめられた見解について、当日資料配布があり、同協会から補足説明があった。 私立保育連盟から質疑があり、それぞれの立場から議論をしていただいた。
 - ・また、それぞれの分野に対してお互いの理解が深まる点もあり、今後も中長期的に議論を継続していくことが確認された。
- ○第3期子ども・子育て支援事業計画における、教育・保育の「量の見込み」(速報値)について・本年度に策定予定のこども計画に包含される、第3期子ども・子育て支援事業計画のうち、教育・保育の「量の見込み」について、こども未来課から提供があったため情報共有を行った。
 - ・今後、準備会で「量の見込み」の精査を行うとともに、「確保方策」についても協議していく ことが確認された。
- ⑤第1回幼児教育·保育部会
- ○令和7年度に向けた定員設定について
 - ・準備会において協議した令和7年度の定員設定について確認した。

資料6

(2) 令和7年度こども園移行後の定員設定について

私立園、公立保育園については、昨年度に幼児教育・保育部会を経て確認した、資料6の「こども園移行に伴う定員設定の考え方(ルール)」を適用、公立幼稚園については、資料7-1の「公立幼稚園こども園化に伴う定員設定についての考え方」及び資料7-2の「公立1号の入園児童数と全市割合」に基づき、各園との調整した結果、定員設定は以下のとおりとなった。

○こども園移行に伴う定員設定の考え方 (ルール)・・・資料 6

※産休育休による途中退園がなくなったため、「1.こども園への移行に関する基本方針①保育園からの移行」から該当の記載と、令和6年度のみの一時的措置であったため、「その他」の記載を令和5年8月18日付子ども・子育て会議資料から削除

- ○公立幼稚園こども園化に伴う定員設定の考え方について・・・資料7-1
- ○公立1号の入園児童数と全市割合・・・資料7-2

①公立こども園(令和7年4月1日予定の利用定員数)

園名(仮称)	区分	0 歳児	1歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	計
四日市中央	教育認定	_	_	_	2	2	2	6
	保育認定	6	18	22	22	22	22	112
羽津 幼稚園	教育認定	_	_	_	4	5	8	17
	保育認定	_	_	_	11	11	11	33
海蔵 幼稚園	教育認定	_	_	_	6	8	12	26
	保育認定	_	_	_	9	9	9	27
常磐中央 幼稚園	教育認定	_	_	_	7	11	14	32
	保育認定	_	_	_	8	8	8	24
泊山 幼稚園	教育認定	_	_	_	12	22	24	58
	保育認定	_	_	_	3	3	3	9
内部 幼稚園	教育認定	_	_	_	7	9	13	29
	保育認定		_	_	8	8	8	24
笹川中央 幼稚園	教育認定	_	_	_	6	9	13	28
	保育認定				9	9	9	27

※幼稚園からこども園化する園については、給食室等必要な設備がないことから、 $0\sim2$ 歳児の受け入れは行わない

②私立こども園(令和7年4月1日予定の利用定員数)

園名(仮称)	区分	0 歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4 歳児	5 歳児	計
たいすいノース	教育認定	_	1	1	2	2	2	6
こども園	保育認定	5	20	20	23	23	23	114
たいすい中央	教育認定	_	_	_	3	3	3	9
こども園	保育認定	6	12	12	20	20	20	90
めぐみの園	教育認定	_	_	_	20	20	20	60
幼稚園	保育認定	0	4	6	10	10	10	40

[※]めぐみの園幼稚園は令和6年度にこども園化しており、今回は定員の変更のみ